

高度無線環境整備推進事業

- 地域の課題の解決や活性化のため、農業、観光、防災、医療・介護等の分野において高度な無線システムによるIoTサービスの利用が拡大。それに伴って通信トラヒックも急増。
- こうした急拡大する電波利用ニーズに対しては、特定の周波数帯のみで応ずると、当該周波数帯が逼迫し、電波の能率的利用ができないため、Wi-Fi等の多様な高速・大容量無線局の活用促進により対応する必要。
- 5G・IoT等の高度無線環境の実現に向けて、地理的に条件不利な地域において、電気通信事業者等による、高速・大容量無線局の前提となる光ファイバ等の整備を支援。

【平成31年度予算案】 5,247百万円

イメージ図

